



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月4日

上場会社名 株式会社 アルメディア

上場取引所 東

コード番号 7859 URL <http://www.almedio.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 靖

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 企画・総務・経理担当 (氏名) 井野 博之

TEL 042-397-1780

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	1,282	△18.7	△243	—	△213	—	△310	—
25年3月期第3四半期	1,577	△5.6	△202	—	△195	—	△305	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 △259百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △299百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△65.05	—
25年3月期第3四半期	△64.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	3,853	—	3,369	—	—	87.4
25年3月期	4,108	—	3,651	—	—	88.9

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 3,367百万円 25年3月期 3,651百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,874	△8.5	△301	—	△249	—	△350	—	△73.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	5,225,000 株	25年3月期	5,225,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	455,370 株	25年3月期	455,370 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	4,769,630 株	25年3月期3Q	4,769,650 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※四半期決算補足説明資料関係

・当該補足説明資料は、Financial Data Bookとして当社ウェブサイト(<http://www.almedio.co.jp/>)のIRニュースに掲載いたします。Financial Data Bookには、製品別売上高ほか業績推移等をまとめております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策による円安株高が継続し、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

しかしながら、実需拡大に暫く時間を要すること、また、欧州債務問題の再燃や新興国経済の減速、とりわけ中国経済の先行き不透明感など不確定な状況もあり、本格的な景気回復には、まだ時間がかかる状況と見込まれます。

当社グループの関連する情報家電業界は、カーオーディオ・カーナビ等の車載機器が自動車需要の拡大により、堅調に推移してきましたが、AV機器向けの需要の冷え込みが続き、全体としては厳しい状況で推移しました。

音楽映像業界は、消費者の嗜好多様化が進み、ミリオンセラーの本数が減る一方で、スマートフォンの普及によりコンテンツの流通経路が複雑化し、光ディスク関連市場の需要低迷が続いています。

断熱材事業に関する各種工業炉用炉材の関連市場は、国内の産業炉関連メーカーの設備投資に一服感がある一方で、欧米向けの輸出の減少や経済低迷による中国の産業炉関連メーカーの需要低迷が続いていましたが、第3四半期に入り緩やかながら需要回復の動きが出て来ました。

また、当第3四半期連結累計期間におきまして、為替相場の変動により、為替差益26百万円を営業外収益に計上しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高12億82百万円（前年同四半期比18.7%減）、営業損失2億43百万円、経常損失2億13百万円、四半期純損失3億10百万円となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

テストメディア事業

当事業は、オーディオ・ビデオ機器やコンピュータ周辺機器等の規準及び調整用テストディスク等の開発・製造・販売を行う「テストメディア」と、DVDベリフィケーションラボラトリ及びBDテストセンターとしての認証テスト及び各種ディスクの特性テスト受託等を行う「テストング」が含まれます。

テストメディアは、市況の冷え込みが続くAV機器向けの需要掘り起こしや取扱商品の拡充による、新規顧客獲得及び既存顧客の売上維持・拡大を図りました。また、車載機器向けの需要は堅調に推移しましたが、AV機器向け需要の低迷を補うには至らず、売上は前年同四半期を僅かに下回りました。

テストングは、ハード機器関連の評価受託などテストアイテムの拡充を図りながらサービス展開しましたが、売上は前年同四半期を下回りました。

以上により、テストメディア事業の売上高は4億20百万円（前年同四半期比2.5%減）となりました。

クリエイティブメディア事業

当事業は、CD・DVD・BDのOEM製造・販売を行っております。

クリエイティブメディアは、微減の傾向が続く音楽映像市場に対して、営業体制の拡充等による既存顧客の売上維持・拡大を図りました。

また、OEM製造の受託範囲の拡大及び取扱商品・サービスの拡充による、高付加価値の提案・販売を図ったものの、音楽映像市場において光ディスク関連需要は落ち込み、年末特需も盛上りせず、売上は前年同四半期を大きく下回りました。

以上により、クリエイティブメディア事業の売上高は5億16百万円（前年同四半期比33.8%減）となりました。

断熱材事業

当事業は、連結子会社・阿爾賽（蘇州）無機材料有限公司において、電子部品用副資材、耐火材料及び関連製品の開発・製造・販売を行っております。

また、当社でも同社製品を中心とした輸入販売を行っており、昨年5月には、産業炉用加熱プラントの受注拡大を図るため、九州事業所を開設しました。

阿爾賽は、中国経済減速による各種工業炉用炉材など耐火材料の需要低迷が続きましたが、設備投資回復の兆しがようやく見え始め、僅かながら受注増加傾向で推移しました。

当社における国内販売も産業炉関連業界での採用実績の拡大や長期使用実績により製品評価が進んだことから、業界での認知度も上がり、受注拡大へ向け展開を図りました。

以上により、断熱材事業の売上高は3億32百万円（前年同四半期比4.0%減）となりました。

その他事業

当事業は、新規事業に関する開発・製造・販売を行っております。

その他事業は、LED照明機器、炭素材等の販売を行いました。

以上により、その他事業の売上高は12百万円（前年同四半期比36.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は当第3四半期累計期間の業績を反映し、現金及び預金が減少したことにより、前連結会計年度末と比較して2億54百万円減少し、38億53百万円となりました。負債は短期借入金が増加等により26百万円増加し、4億83百万円となりました。純資産は、四半期純損失の計上及び配当金の支払に伴う利益剰余金の減少等により2億81百万円減少し、33億69百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期における連結業績予想は、平成26年1月27日に公表しました「固定資産の減損損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の数値から修正しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,535,578	1,220,762
受取手形及び売掛金	317,978	300,962
有価証券	—	50,000
商品及び製品	68,630	77,916
仕掛品	70,833	67,270
原材料及び貯蔵品	113,236	169,299
その他	27,380	35,217
貸倒引当金	△2,604	—
流動資産合計	2,131,034	1,921,429
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,345,426	1,347,291
その他(純額)	470,672	482,419
有形固定資産合計	1,816,099	1,829,710
無形固定資産		
投資その他の資産	9,119	9,170
固定資産合計	1,977,454	1,932,317
資産合計	4,108,488	3,853,746

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	77,534	73,284
短期借入金	36,453	51,373
未払法人税等	4,962	2,716
賞与引当金	30,303	17,614
その他	84,021	114,249
流動負債合計	233,275	259,238
固定負債		
退職給付引当金	192,244	197,761
その他	31,795	26,858
固定負債合計	224,040	224,619
負債合計	457,315	483,858
純資産の部		
株主資本		
資本金	918,200	918,200
資本剰余金	871,580	871,580
利益剰余金	2,198,080	1,863,961
自己株式	△362,848	△362,848
株主資本合計	3,625,012	3,290,893
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,695	18,251
為替換算調整勘定	8,465	58,472
その他の包括利益累計額合計	26,160	76,724
新株予約権	—	2,269
純資産合計	3,651,173	3,369,887
負債純資産合計	4,108,488	3,853,746

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	1,577,927	1,282,227
売上原価	1,141,281	1,016,069
売上総利益	436,645	266,158
販売費及び一般管理費	639,148	509,903
営業損失(△)	△202,502	△243,745
営業外収益		
受取利息	2,827	3,799
受取配当金	1,305	1,902
為替差益	—	26,236
作業くず売却益	1,778	1,364
その他	2,235	1,307
営業外収益合計	8,147	34,609
営業外費用		
支払利息	724	743
為替差損	414	—
新株予約権発行費	—	3,082
その他	0	73
営業外費用合計	1,139	3,899
経常損失(△)	△195,494	△213,035
特別利益		
固定資産売却益	—	407
貸倒引当金戻入額	2,809	—
特別利益合計	2,809	407
特別損失		
固定資産売却損	—	53
固定資産除却損	1,072	75
リース解約損	14	—
早期割増退職金	5,641	—
退職特別加算金	118,067	—
減損損失	—	19,109
厚生年金基金脱退損失	—	74,270
特別損失合計	124,795	93,508
税金等調整前四半期純損失(△)	△317,481	△306,136
法人税、住民税及び事業税	9,405	4,149
法人税等調整額	△21,442	△15
法人税等合計	△12,037	4,133
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△305,444	△310,270
少数株主利益	—	—
四半期純損失(△)	△305,444	△310,270

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△305,444	△310,270
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,227	556
為替換算調整勘定	△1,650	50,007
その他の包括利益合計	5,576	50,563
四半期包括利益	△299,868	△259,707
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△299,868	△259,707
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	テストメディア 事業	クリエイティブ メディア 事業	断熱材事業	その他事業	
売上高					
外部顧客への売上高	431,297	780,460	345,980	20,188	1,577,927
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	431,297	780,460	345,980	20,188	1,577,927
セグメント利益又は損失(△)	128,363	△14,990	39,155	△102,195	50,333

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	50,333
全社費用(注)	△252,835
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△202,502

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	テストメディア 事業	クリエイティブ メディア 事業	断熱材事業	その他事業	
売上高					
外部顧客への売上高	420,510	516,539	332,258	12,919	1,282,227
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	420,510	516,539	332,258	12,919	1,282,227
セグメント利益又は損失(△)	192,094	△35,710	△69,024	△115,931	△28,571

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△28,571
全社費用(注)	△215,174
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△243,745

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				全社・消去	合計
	テストメディア 事業	クリエイティブ メディア 事業	断熱材事業	その他事業		
減損損失	—	—	—	19,109	—	19,109